



上天草市議会だより

えがよ

Kamiamakusa-city assembly report EGAO

第41号

2021年
2月15日発行



千元森嶽から
初日の出を臨む

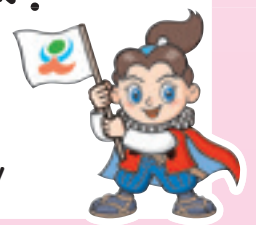


- 目次
- P1-2 12月定例会
- P3-4 常任委員会
- P5-10 一般質問
- P11-12 2020議会報告
- P13-14 議会の動き など
- P15 笑顔がキラリ、まちを歩いて

がんばろう！熊本！

平成28年熊本地震
新型コロナウイルス感染症
令和2年7月豪雨災害

私たちは忘れない！心をひとつに！



12月定例会

令和2年12月定例会は、11月30日（月）から12月21日（月）まで開催され、条例2件、補正予算12件、諮問4件、請願陳情1件、指定管理者の指定7件、その他2件の議案を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

条例改正

★上天草市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告に準じて職員の期末手当の支給割合を改定するため、関係規定を整備するもの。

職員の期末手当の減額に関する条例改正。



★上天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法施行令の一部改正に伴い、関係規定を整備するもの。

国民健康保険税の減額対象となる所得金額を、33万円から43万円に引き上げるなどの条例改正。



指定管理者の指定

上天草物産館さんばーる

管理者：上天草さんばーる株式会社
代表者：中原 薫育
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



上天草市荷さばき施設

管理者：天草漁業協同組合
代表者：江口 幸男
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



上天草市姫戸白嶽森林公園・小島公園・諏訪公園

管理者：共同企業体祐和會
代表者：福原 英喜
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



上天草市樋合海水浴場休憩施設「海の家」

管理者：あまくさレジャーパーク合同会社
代表者：三輪 義幸
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



上天草市老人福祉センター

（大矢野・姫戸・大道・樋島）

管理者：社会福祉法人上天草市社会福祉協議会
代表者：堀江 隆臣
指定期間：令和3年4月1日～
令和6年3月31日



上天草市大矢野総合スポーツ公園

管理者：NPO法人上天草スポーツクラブドリームズ
代表者：山口 浩之
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



上天草市松島総合運動公園

管理者：共同企業体祐和會
代表者：福原 英喜
指定期間：令和3年4月1日～
令和8年3月31日



議案質疑



12月8日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

議案質疑の動画

令和2年度上天草市一般会計補正予算(第11号)について

問 事業継続支援助成金(農業個人事業分)が2150万円マイナスとなっているが、全体の何%の申請だったのか。また、申請が少なかった要因をどう分析しているのか。

答 年間売り上げ200万円以上の対象者155人で予算を計上し、実際の申請は51人の32.9%でした。助成対象となる「前年同月比で30%以上減少」した生産者が少なかったこと、書類作成が煩雑だったとの声もありました。

令和2年度上天草市立上天草総合病院事業会計補正予算(第3号)について

問 看護学校の授業料半額免除について、一般会計から繰り出すとなっているが、病院事業会計の予備費から対応できるのではないか。

答 予備費については、高額な医療機器の修繕が突発的に起こる可能性があることから、ある程度確保している

ことです。

また、「新型コロナウイルス対策地方創生臨時交付金」の活用が可能であるため、一般会計からの繰り出しとしています。

上天草市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の取消について

問 住民票の発行等を郵便局に委託してきたものを廃止することだが、年間利用件数と経費はどうだったのか。

答 令和元年度は204件の利用、経費は218万6千円となっています。

問 コンビニ発行サービスに移行するとの事だが、コンビニの無い地域などもあり、郵便局より数が少なくなる。サービス向上になるか不安もあるが。

答 マイナンバーカードを保有すれば、夜間・休日問わず証明書の取得が可能となります。来庁の必要が無く、三密対策にもつながり、サービス向上になると考えています。

補正予算(主なもの)

新型コロナウイルス感染症対策元気回復商品券発行事業補助金

1億2,272万9千円

新型コロナウイルス感染症によって影響を受けている市内経済の活性化を図るため、商品券を発行するもの。

1冊1万5千円分の商品券を1万円で購入できるもの。(1人1冊・使用期間:2/1~3/31)

情報系システム事務事業

7,482万2千円

セキュリティ上、職員が庁舎内でしか使用できないインターネットシステム等を自宅等でのテレワークでも使用できるよう、モバイル回線等の環境を整備し、新しい生活様式下での働き方を推進するもの。

公金のキャッシュレス決済及びコンビニ出納サービス導入事業

3,638万8千円

市税等の納付をコンビニ納付や電子マネー・スマホ決済などのキャッシュレスで行えるよう、バーコード印字の納付書を作成。また、公金データシステムの改修を行うもの。(令和6年までに拡充予定だったが、「新しい生活様式」を支援するための取組が急務であることから、前倒して実施し、令和4年4月サービススタートを目指す)

中学校校舎営繕事業

2,704万6千円

大矢野中学校および維和中学校校舎の老朽化による壁、天井等の修繕。

大矢野中学校空調設備に対して電力量が不足するため、変電施設を新設するもの。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。（主なもの）

総務常任委員会

12月9日

上天草市国民健康保険
条例の一部を改正する
条例の制定について

可決

問 保険税の減免の要求を緩和する今回の改正により、来年度の国民健康保険特別会計において、財源不足が生じる心配はないのか。

答 税収が減るといふことは考えられますが、歳出額との兼ね合いもあるので、主管課である健康づくり推進課と調整を図っていきます。

辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の策定について

可決

問 今回の計画には、9月定例会

で予算計上された、湯島地区公衆トイレの整備を含めた峯公園全体の整備計画について掲載されているが、今議会の上程となった理由は。

答 湯島地域の要望を受け、辺地総合計画への計画計上に関する県との検討および協議を進める中で、計画計上に向けた一定の方向性が確認できたため、今回の上程となりました。

可決

上天草市の特定の事務
を取り扱う郵便局の指定の取
消しについて

問 市民への周知はどのように行うのか。

答 すでに市内の郵便局長会へは説明を行っており、今後、市民に対しても広報紙などで周知する予定です。

地方たばこ税を活用した
分煙環境整備に関する陳情

採択

意見 受動喫煙を防止する観点からも、公共の喫煙所を整備すること、また、民間事業所に対しても、たばこ税を財源として補助するのは妥当であると考ええる。

経済建設常任委員会

12月10日

可決

指定管理者の指定に
ついて（議案第90号上天草市
物産館さんばーる・91号上天
草市荷さばき施設）

問 応募状況は。

答 応募は各施設ともに一社のみの応募でした。

問 一社応募の場合、審査評価の下限は設けてあるのか。また、審査ではどのような点が評価されたのか。

答 評価点の下限については、両施設ともに審査員一人当たり100

点満点で、下限は60点です。選定項目として、事業計画に沿った管理を安定して行うために必要な人員および財産的基礎を有しているかなどがあり、一定の評価点を得ています。

意見 指定管理者制度全般については、複数応募が望ましいので、既得権益とならないようできる限り競合できる環境づくりに取り組んでいきたい。また、受託者に管理を行わせる場合、任せきりにならないよう、市としてしっかり指導していただきたい。



▲上天草市荷さばき施設

文教厚生常任委員会

12月11日



▲中央配水池を現地踏査

指定管理者の指定について（議案第95号）
大矢野総合スポーツ公園

可決

問 契約内容に変更点はあるか。

答 コロナ対策で、人員を1名増やして計上しています。

問 現在、グラウンドは改修工事中で使用できないが、維持管理費に変更はないのか。

答 グラウンドは令和3年度まで使用できませんが、その分の費用を

前述した人件費と、今までできなかった部分の維持管理に充てることとしています。

予算決算常任委員会

12月8・15日

可決

令和3年度上天草市
一般会計補正予算（第11号）
について

問 「キャッシュレス決済及びコンビニ出納サービス導入事業」について、市民への周知や利用率を向上させるための取組はどのように考えているのか。

答 市の公式ラインやホームページ、広報紙など、あらゆる方法で周知したいと考えています。また、納付書送付時にリーフレットを同封することも検討しています。

問 「新型コロナウイルス感染症対策元気回復商品券事業」は、現在の事業所の状況を把握された結果、本事業を実施されるのか。また、申請方法は。

答 前年度の売上げに達している事業者がなかったことから、対策が必要であると判断したものです。例年2月は売上げが減少する時期でもあるので、併せて対策を講じるものです。一人一冊、商品券が行き届くよう、市民の皆さんにはがきを送付し、購入を促していきたいと考えています。

問 予防接種予診票発行等業務のRPA化事業委託料等について、ウェブサイトを活用し、受診日の調整を行うシステムとのことだが、高齢者やネット環境が整っていない方などへの対策はどのように考えているのか。

答 インターネット環境が整っていない方には、電話で対応することになります。今後、活用しやすい内容を目指すとともに、システム導入後は職員によるサポートを行うことで、広く定着させていきたいと考えています。



人事案件は次のように決まりました

人権擁護委員（順不同、敬称略）

答申

- | | | |
|--------|------|------|
| 田口 元次 | （再任） | 松島町 |
| 宮崎 寛 | （新任） | 大矢野町 |
| 山崎 賢治 | （新任） | 大矢野町 |
| 田崎 ゆかり | （新任） | 松島町 |



一般質問

12月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。

| 日程 | 議員氏名 | 質問事項 |
|---------------|-------|--|
| 12 / 14 | 北垣 潮 | ▶ 市民憲章について ▶ 松枯れ対策について ▶ ふるさと納税について ▶ 市民からの要望への対応について ▶ 新型コロナウイルス感染症への対策について |
| | 田中 万里 | ▶ 災害時における職員の待機状況について ▶ 令和3年度の予算編成について |
| | 西本 輝幸 | ▶ 財政状況の悪化に伴う新図書館整備の見直しについて |
| | 桑原 千知 | ▶ 上天草市の将来像について ▶ 幼児及び義務教育期間における眼科検診について |
| | 小西 涼司 | ▶ 災害時の避難場所の確保について ▶ 松くい虫被害の現状と対策について |
| 12 / 15 | 宮下 昌子 | ▶ PCR検査について ▶ 災害時における避難所開設について ▶ 新大矢野図書館建設について |
| | 何川 雅彦 | ▶ 移住定住施策について ▶ 令和3年度以降の財政状況の悪化について ▶ 上天草市ふるさとハローワークについて |
| | 木下 文宣 | ▶ 道路側溝の維持管理について ▶ 河川（水路）の維持管理について |
| | 島田 光久 | ▶ 障がい者及び高齢者の支援策について ▶ 人口減少と財政について |

一般質問の動画を配信しています！

次ページからの各議員顔写真横のQRコードを読み取ると、一般質問の動画を視聴できます。

●注意（免責）事項●

- ・配信している映像は本市議会の公式記録ではありません。公式記録は会議録をご覧ください。
- ・発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声が消去される場合があります。
- ・視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi接続や定額通信サービス環境での視聴を推奨します。





北垣 潮 議員



ふるさと納税の活用先を広報紙に掲載してほしい



ご提案のとおり掲載していきたいです

北垣 ふるさと納税の年度ごとの納付額は。また、寄附金はそのような事業に活用されているのか。

経済振興部長

平成19年度よりふるさと納税制度の取組を開始し、平成27年度からインターネットでの寄附受付を始めたことにより、寄附額が大幅に増加しております。平成27年度が4億632万215円、28年度が3億426万5319円、29年度が4億1407万6000円。平成30年度が5億2533万8000円。令和元年度が6億9304万2582円となっております。

総務部長

上天草市ふるさと応援基金条例に基づき、基金を造成し、条例に規定する6つの事業に活用することとしております。

一つ目に「地場産業の育成」事業。

二つ目に「観光振興」事業。
三つ目に「教育水準の向上」事業。

四つ目に「安全安心なまちづくり」事業。

五つ目に「ふるさと環境保全」事業。
六つ目に「その他市長が必要と認める事業」です。

これまでの活用実績は、平成24年から令和元年度までに96事業、11億70万円を活用しており、令和2年度は37事業、4億4350万円の活用を予定しているところです。

北垣

市民の方々から、ふるさと納税事業は何に使っているのか分からないとの声があった。広報紙などに使い道を知らせてほしい。

総務部長

ホームページ等では掲載しておりますが、ご提案のとおり広報紙にも掲載していきたいと思っております。



田中 万里 議員



今後の地域経済の振興策は



財源確保を工夫し地域振興につながる取組を一層推進します

田中 これまで地方創生交付金や国・県の補助金を活用して地域振興に取り組んできたが、次年度以降、どのように継続していくのか。

企画政策部長

これまで地方創生のため、さまざまな事業に取組んできましたが、今後は積み上げてきた事業をよく検証し、より効果的な取組につなげていくことが重要だと考えています。

コロナ禍において、地方への関心が高まってきているので、これまでの地方創生事業を踏まえつつ、「ワーケーション誘致」「釣りを基軸としたアウトドア事業」などをコロナウイルスからの復興プランに計上しているところでもあります。

さらには、九州大学との共同研究を通じた新たな生活様式を、今後のまちづくりに活かしていく予定です。

今後、厳しい財政運営となりますので、「地方創生推進交付金」や「地域づくり夢チャレンジ補助金」などの交付金の確保、ふるさと納税の寄附額の増加に向けた取組、特別交付税措置のある「地域

おこし協力隊」の活用などで財源確保を工夫しつつ、本市の地域振興を一層推進してまいります。

田中

特別交付税措置のある地域おこし協力隊をより活用した取組ができないか。現在、協力隊には、報酬とは別に年間200万円の事業費がある。この事業費で研究や調査ができるので、協力隊のこれまでの活動が大きくなるよう取り組んでいただきたい。また、協力隊を卒業した2名を活用した協力隊の受入組織を作るべきだと思う。

企画政策部長

地方への関心が高まっていますので、来年度以降も協力隊の活動を支援しつつ、地域の要望・受入体制などの要件が明確なところから積極的に協力隊制度を活用してまいりたいと考えております。

田中

今後は、コロナ禍における観光・地域おこしも考えていかななくてはならない。本市の地域活性化にはまだまだ余力があるので、受入体制の充実を図り、地域振興に取組んでいただきたい。

Q 新図書館の建設については、市民にアンケートをとるべきでは



西本 輝幸 議員

A アンケートで判断するタイミングではないと思います

西本 市が先般公表した令和3年度予算編成方針では、新型コロナウイルス感染症対策費の支出増、また、人口減少などの影響で市税や地方交付税などが減少し、令和3年度以降の収支がマイナスで推移し、市の貯蓄にあたる財政調整基金で補填した場合、令和2年度に約30億円ある基金残高が、令和6年度には枯渇すると明記されている。危機的状況を回避するためには、さらなる歳出カット、歳入確保が必要な状況であることから、さきの定例会で、新図書館建設に係る予算について質問をした。市長の答弁は合併特別債を充てることから、計画どおり進めていくとのことであつたが、予算編成方針を見ると、10%カットのシーリング予算が示され、市民に協力を求めている。さらには市職員の人件費の独自カットも検討されている。

十数億円の図書館建設より経済回復が優先であり、図書館建設については、縮小、または、将来へ延期すべきであると考えている。また、市民にア



▲新図書館建設予定地（大矢野町中）

ンケートをとってもらいたいと思うがどうか。

市長 図書館建設については、これまでも十分協議をしてきた結果であり、アンケートで判断するタイミングではないと思います。また、延期することは、合併特別債の期限を考えるとなかなか難しいと考えています。事業費の削減についても、担当課で精査しており、決して贅沢でなく、身の丈に合った計画となっております。

西本 新図書館の維持管理は一年間でどのくらいを見込んでいるのか。

教育部長 維持管理費は年間3700万円を見込んでいます。

Q 10年先、20年先の上天草市像を示してほしい



桑原 千知 議員

A 明るく住みよい上天草市の実現を描いていきます

桑原 令和3年度予算編成方針では、今後の財政収支シミュレーションが示されたが、令和6年度には財政調整基金が枯渇するというもので、市民にマイナスのイメージを植付けた。今回、このような方針をあえて示した意図は何か。

総務部長 市民に現状を知っていただくことが重要と判断し、公表したところです。

桑原 市民は、昔からふるさと上天草市を愛し、この地に根を張った人たちである。公表に至った経緯は理解できるが、「行政も頑張りましょう。市民も一緒に頑張りましょう」というメッセージを前面に出してほしかった。悪いイメージばかりでは大切な人材は出ていってしまい、さらには本市に移住しようという人もいなくなると危惧している。10年先、20年先の上天草市像を示してほしい。現在の難局を乗り越えたのちの未来をどのように描いているのか。

副市長 市民が、生まれてよかった、暮らしてよかった、そして、本市を訪問する人が来てよかったと思える、明るく住みよい上天草市の実現を



描いていきます。

桑原 本当に厳しい環境だからこそ「ピンチをチャンス」に捉え、夢を持ちながら前進し、魅力ある上天草市を築いていくようお願いする。

【幼児及び義務教育期間における眼科検診について】

桑原 弱視や斜視など目の病気が、早期発見、早期治療をすることで治る可能性が高いため、子どものうちに専門的な検査を受けることが大切である。上天草総合病院に視能訓練士など、眼科専門スタッフを増員し、さらなる検査体制の強化をお願いする。



災害時の避難場所として宿泊事業者等との協定締結する考えは

小西 涼司 議員



ぜひ前向きに検討していきたいと考えています

小西 令和2年台風10号接近に伴う上天草市内の避難者数は何名か。

総務部長 一般避難所6カ所、体調不良者避難所5カ所、ペット同伴避難所1カ所を開設し、全避難所で538世帯、1003名の避難者を受け入れました。また、市内全域の自主防災組織等による避難所が32組織で34カ所開設され、445名が避難されました。

小西 今回の台風は過去になような大型で強いとの報道に加え、密によるコロナ感染症への恐怖心から、自主的にホテル・旅館等に避難された方が約500名おられ、全体で約2000名の市民が避難されたことになる。地球温暖化により、今後も台風が大型化すると予想され、より安全な場所に避難する人が増加すると考えられる。新型コロナウイルス感染症への懸念もあり、頑丈なホテル等へ分散避難をする人が相次いだということ、内閣府も避難所として、ホテル等の活用を進めるよう呼びかけているが、災害

時の避難場所の確保に関し、宿泊事業者等との協定を締結する考えはないか。

総務部長 現在、宿泊事業者等との災害協定締結を推進しているところです。令和2年度には1件の宿泊事業者と防災支援協定を提携したところですが、今後も宿泊事業者だけではなく、広く避難場所の確保に向けて取り組んでまいります。

市長 災害対応について、ご理解がある宿泊施設があれば、市としてもぜひ前向きに検討していきたいと考えております。



医療・介護従事者等へ、公費でPCR検査を！

宮下 昌子 議員



理解が得られれば、公費負担で実施する方法も考えられます

宮下 医療・介護現場で働く皆さんは、「自分が感染するかもしれない」というストレスを抱えながら働いておられる。不安なく働けるよう、PCR検査を公費で実施してほしい。

健康福祉部長 クラスタの発生を防ぎ、感染者数の増加を抑えることが重要であると考えており、公費での検査は考えていません。

宮下 かかってからでは遅い。かかる前に検査することで、安心して働くことができる。

市長 抗原検査や抗体検査キットを活用できないかと個人的には考えており、理解が得られれば、公費で負担して実施する方法もあると思っています。

宮下 全国でも公費助成を始めた自治体が増えてきている。ぜひ、コロナ対策課で話し合い、考えていただきたい。

「災害時における避難所開設について」

宮下 7月豪雨、台風10号においての避難所開設について、何か問題はなかったか。

総務部長 避難者は人口割合



で、大矢野町3.9%、松島町4.2%、姫戸町0.4%、龍ヶ岳町5.0%であり、姫戸町で少ないという結果でした。開設場所や数などの検討が必要だと感じています。また、台風10号においては、避難者が多く密状態になったこと。また、職員、特に女性職員が少なかつたことに問題があつたと感じています。

宮下 避難所を指定しても、そこまで行くことが困難な高齢者も多い。何か対策は講じられないのか。

健康福祉部長 避難支援者登録や避難経路などを記載した個別計画を策定し、区長さんや民生委員さんに情報を提供して活用いただいています。

宮下 地域防災組織を活用することはできるのではないかと、また、各地区に防災士の資格を持った人がいるような体制をとるべきではないか。



予算編成方針を広報に公表した 意図は



何川 雅彦 議員

A 市民に現状を知っていただく ことが必要だと判断しました

【令和3年度以降の財政状況について】

何川 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として予期せぬ支出があり、財政が逼迫する状態となった。あえて令和3年度の予算編成方針を、市民向けに公表した意図は何か。

総務部長 歳入では、普通交付税の減収や新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減収など、また歳出では、感染症対策も長期化が見込まれ、今後も厳しい財政状況が予想されます。市民の皆さんに現状を知っていただくことが重要と判断し、市HPおよび市広報に掲載しました。厳しい財政状況にあつても必要な事業が先送りされ、市民サービスの低下や地域経済が衰退するような事態とならないよう、あらゆる財源確保に努め、必要性が高い事業には優先順位を付け、計画的に実施してまいります。

【上天草市ふるさとハローワークについて】

何川 ふるさとハローワークの業務は、就労相談や求職者の希望に沿った求人情報の紹

平成23年にハローワーク上天草から打診を受け設置された上天草市ふるさとハローワーク。一昨年の年間相談者数は656人、就職者数は283人。直近で1日当たりの最大利用件数は19件、平均12件の利用がある。



介など多岐に渡っており、来庁者への直接対応と電話対応を行っている。現状として、話し中で電話が繋がらないケースがあることから、スムーズな業務が遂行できるような電話回線を増設する考えはないか。

経済振興部長 ハローワーク

上天草に確認したところ、職員2人に対して電話機が1台の設置であり、相談が長時間になると電話が不通となることから、2台目の設置をお願いしたいという回答もいただいています。庁舎管理担当と相談し、増設する方向で対応したいと考えています。



河川・水路を適正に維持管理するため 今後どのような対策を講じられるのか



木下 文宣 議員

A 緊急浚渫推進事業を活用し適正な維持管理に努めていきます

木下 近年頻発している局地的な集中豪雨や大型台風の影響により、本市において道路の冠水等が発生しており、その対策が喫緊の課題となっている。

冠水対策として、排水機場の整備や道路整備等、大規模かつ総合的な対策を講じる必要があり、整備には多額の予算と期間を要する。

一方で、平時の基本的な冠水対策として、道路側溝や河川・水路の維持管理を万全にしておくことが、降雨時における地域の道路冠水や浸水被害を軽減し、通行者や地域住民の利便性・快適性を図る取り組みとして重要であると考えられる。

市で管理している道路側溝および河川の維持管理状況を踏まえ、今後の取り組みについての考えは。

建設部長 今後、本市におい

ても河川水路の維持管理を強化する必要がありますと考えております。本年度から国が取り組んでいる緊急浚渫推進事業

を活用し、適正な維持管理に努めてまいります。道路側溝の維持管理についても、地域住民の安心・安全な生活と強く関わっていますので、今後とも管理者として住民生活に影響が無いよう、適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

木下 本年度から補助事業を活用し取り組みとのことであり安心した。今後も積極的な取り組みを期待する。





島田 光久 議員



人口減少に負けない地域づくりは



減少をある程度受け入れ、不断の見直しをしていくことが必要と考えます

島田 人口減少は市民生活に大きく影響していく。行政改革や財政運営をどのように進められるのか。

総務部長 人口減少は個人住民税や普通交付金の減収、地域活力の減退へつながるものであり、その対策として、地方創生事業など、地域の活力を高めるための取り組みを強化していく必要があると認識しています。また、市民の高齢化および若者世代の市外への流出などに伴い、行政区の運営が困難になりつつあると考えております。住民自治活動交付金による支援に加え、行政区の自主性を踏まえただうえで、行政区の再編や住民自治活動の機能強化に資する支援策を検討してまいります。

島田 今後、財政不足が拡大していくことに伴い、行政サービスの低下、市民へのマインナス影響を最小限に留め、さらに地域活力を向上させるためには、市の業務体制の効率化を一段と推進するとともに、市と住民が担う役割分担を見直したうえで自治組織を再構築する必要がある。本来

行政がなすべきことは何なのか、人口減少に見合った業務内容を今一度考え、問い直す必要がある。住民も自分の命は自分で守るという意識が求められていると思う。人口減少に立ち向かう姿勢についての市長の考えは。

市長 人口減少が進むという事自体は、ある程度受け入れていく必要があると思っています。人口が減少していく中で、同じお金のかけ方というのは現実的に難しいと思いますので、その部分については不断の見直しが必要だと思っています。

島田 人口減少は待ったなしで進んでいる。これまでの行政運営を改革する視点に立ち、積極的に頑張っていたらいい。



賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。
(議案名は一部省略しています)

| 議案番号 | 議案名 | 結果 | 表決数 | 木下文宣 | 何川誠 | 嶋元秀司 | 田中辰夫 | 何川雅彦 | 宮下昌子 | 高橋健 | 小西涼司 | 新宅靖司 | 田中万里 | 北垣潮 | 島田光久 | 津留和子 | 桑原千知 | 西本輝幸 | 園田一博 | |
|--------|-------------------------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|---|
| 議案第78号 | 令和2年度上天草市一般会計補正予算(第11号) | 原案可決 | 15-0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第98号 | 令和2年度上天草市一般会計補正予算(第12号) | 原案可決 | 15-0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 陳情第3号 | 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情 | 採択 | 14-1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○賛成 ●反対 / 欠席 -議長は除く

請願・陳情

| 件名 | 提出者 | 結果 |
|-------------------------|--------------------------|----|
| 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情 | 三角たばこ販売協同組合 理事長 藤田 広作 | 採択 |

議会報告2020

1月 文教厚生

鹿児島県日置市「特定検診受診率向上への施策」
球磨郡山江村「ICT教育の現状と課題」
視察研修



3月

第1回定例会

会期 2月13日～3月16日
議案数 50件（条例14件、当初予算11件、補正予算9件、承認1件、同意12件、議員提出議案2件、その他1件）
一般質問 7人

総務

- ・阿村地区交流センター条例の制定
- ・印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

経済建設

- ・市営住宅条例の一部改正
- ・訴えの提起（千歳山園地の土地明渡請求事件）



▲現地踏査（総務）市営斎場
▲湯島交流施設

6月

第2回定例会

会期 6月1日～6月22日
議案数 36件（条例8件、予算8件、諮問3件、承認6件、同意7件、陳情請願2件、発議1件、その他1件）
一般質問 10人

総務

- ・国、県との関係強化等懸案事項および市政の円滑な運営を目的とした政策顧問の報酬について

経済建設

- ・和解及び損害賠償額の決定
- ・江後地区中央排水路への陳情

文教厚生

- ・教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障をはかるための2021年政府予算に係る意見書提出についての陳情

予算決算

令和2年度一般会計補正予算9373万9千円をはじめ、3件の予算審査を行いました。

- ・政策顧問事務事業
- ・キッチンカーの購入
- ・国民健康保険特別会計補正予算（コロナ発症者への傷病手当）



▶現地踏査（経済建設）江後地区中央排水路

12月

第5回定例会

会期 11月30日～12月21日
議案数 28件（条例2件、補正予算12件、諮問4件、請願陳情1件、指定管理者の指定7件、その他2件）
一般質問 9人

総務

- ・特定の事務を取扱う郵便局の指定の取消し
- ・地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情

経済建設

- ・指定管理者の指定（さんぱーる・荷さばき施設・白嶽森林公園・小島公園・諏訪公園・海の家）

文教厚生

- ・指定管理者の指定（老人福祉センター・大矢野総合スポーツ公園・松島総合運動公園）

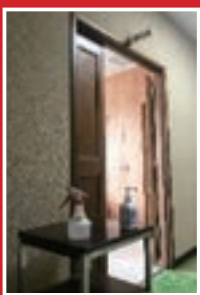
予算決算

- ・チャットボットシステム構築業務委託
- ・新型コロナウイルス感染症対策元気回復商品券発行事業

その他

新型コロナウイルス感染症に対する取組

マスクの着用および手指消毒、換気の徹底



文教厚生

・水道事業及び湯島簡易水道事業の設置に関する条例の一部改正

予算決算

令和2年度一般会計18億1995万8千円をはじめ、10件の予算審査を行いました。

- ・宮津地区開発調査検討事業
- ・大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修工事

4月

文教厚生

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、感染症対策の現状と今後の対応について調査するため、文教厚生常任委員会を行いました。

- ①新型コロナウイルス感染症対策本部の動き
- ②PCR検査および患者受け入れの態勢等
- ③市が管理する公共施設の対応について執行部の現状を聞き取り、①可能な限りの感染防止対策を徹底していくこと
- ②PCR検査受け入れ態勢の整備を進めていくこと
- ③公共施設は施設の性質に合わせて適切に判断することを確認しました。



▲現地踏査（文教厚生）
大矢野総合スポーツ公園
◀中南小学校



▶「特別定額給付金」を市民へ早急に支給するよう、市議会を代表し、園田議長と西本副議長が、堀江市長に要望書を提出しました。

◀令和2年7月豪雨被災地へ義援金を手渡しました



▲人吉市（西議長）へ



▲八代市（議会事務局長）へ

9月

第4回定例会

会期 8月27日～9月28日
議案数 33件（承認3件、条例4件、予算12件、土地の確認他3件、工事請負契約締結2件、令和元年度（平成31年度）決算認定4件、報告4件、発議1件）
一般質問 10人

総務

・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について

予算決算

令和元年度（平成31年度）決算約206億4224万9千ほか8会計を認定しました。

経済建設

・新たに生じた土地の確認
字の区域の変更

文教厚生

・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正



▲現地踏査（総務）
阿村地区交流センター

可能な限り議席の間隔をとり、間にはアクリル板を設置

一般質問の時間を一人60分から40分に短縮

議会傍聴をお控えいただくようお願い

議場に空気清浄機を設置



コロナに負けないぞ！
上天草！

議長 園田 一博
副議長 西本 輝幸

総務常任委員会
委員長 新宅 靖司
副委員長 島田 光久
委員 何川 雅彦
小西 涼司
田中 万里

経済建設常任委員会
委員長 嶋元 秀司
副委員長 高橋 健
委員 何川 誠
津留 和子
西本 輝幸

文教厚生常任委員会
委員長 田中 辰夫
副委員長 宮下 昌子
委員 木下 文宣
北垣 千潮
桑原 千知

予算決算常任委員会
委員長 田中 万里
副委員長 小西 涼司
委員 議長を除く議員13名

園田議長がオンライン会議に参加

— 全国離島振興市町村議会議長会 令和2年度臨時総会 —

離島の振興を目的とする「全国離島振興市町村議会議長会」の令和2年度臨時総会が11月10日に開催され、熊本県の代表である園田議長が出席しました。

総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインでの開催となり、オンライン会議アプリ「zoom」を使って、大矢野庁舎から全国各都道府県の代表議長と審議、意見交換を行いました。



市議会のタブレット導入から約2年

— 議会運営の効率化、ペーパーレス化の加速 —

平成31年4月より、議会の効率的な運営とペーパーレス化を目的としてタブレット端末の導入を開始して約2年が経過しました。

招集通知やお知らせはメッセージアプリで送信、議会中の資料もデータで表示するなど、ペーパーレスを実現してきました。

令和3年1月からはカレンダーアプリで本会議や常任委員会の日程を共有することで、議員のスケジュール調整に役立っています。これからも効率的な議会運営の実現に向けて、さまざまな可能性を模索していきます！



▲現地踏査でもタブレットを活用

広報編集委員会

2年間の任期を終了



令和元年5月より、議会広報紙「えがお」の編集を行ってきた広報編集委員会は、今号をもって任期を終えました。約2年間、ご愛読いただきありがとうございました！今後の「えがお」もよろしくお祈りします！

◀前列左から、何川誠副委員長、津留和子委員長、北垣潮委員。後列左から、島田光久委員、新宅靖司委員、桑原千知委員。

議会のあれこれ、解説します

12月議会が出たキーワード

○指定管理者（していかりしゃ）

公的施設（体育館や公園など）の管理・運営を民間業者が代行できる制度です。民間の柔軟な発想を活かした事業や管理によって利用者（市民）に対するサービス向上が期待されます。

○シーリング予算

シーリングとは、英語で「天井」のこと。予算を編成するにあたって、来年度使うであろう予算の上限を目安として設定しますが、この「上限」のことを指します。

上天草市は新型コロナウイルス感染症の影響等による財政悪化を受け、一部の義務的経費を除く、昨年度ベースで10%カットとするシーリング枠を設け、支出を抑える計画をしているところです。

○合併特例債（がつぺいとくれいさい）

合併した市町村が新たなまちづくりのために必要な予算を、国から借り入れることができる制度です。総事業費の95%を借り入れでき、毎年度、返済する元利償還金の70%が普通交付税で措置されます。

上天草市の合併特例債の利用期限は、令和5年度末となっております。

議会だより「えがお」へのご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願いします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514
上天草市議会事務局

FAX：0964-56-4936 E-mail：gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL：0964-26-5536



笑顔が キラキラ

湯島を彩る元気なえがお



▲あつあつの焼き芋を
いただきました

大矢野町

湯島をぶらりと訪ねてみたら、元気な方たちにお会いしました。

左から高橋一孝さん、渡辺勝之さん、渡辺三郎さん、高橋健一さんです。

元気の秘訣を聞いたところ、「晩酌が楽しみ」と口をそろえる4人。近所の方から差し入れの太刀魚が届くと、嬉しい笑みがこぼれました。

湯島には助け合いの精神が息づいています。



まちを歩いて...

龍ヶ岳町

龍ヶ岳山頂から 見た初日の出



令和3年1月1日は曇り空で、初日の出を拝むことは難しいと報道されていましたが、九州山脈と雲の間にすきまができ、御来光を拝むことができました。

まるで、龍の背中に光の玉が乗っているかのように見え、明るい未来の兆しを感じるような日の出でした。

次の定例会は **2月17日開会です。**

テレビ・インターネット中継もご利用いただけます！

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

編集後記

「寒気」から「春」へ

令和3年の年明けから、日本列島を寒気が襲い、しばしば大雪となり、東北や北陸地方で降雪量が昨冬までの記録を更新するなど異常気象となりました。大雪により交通が遮断され、数百台の車両が高速道路等で立ち往生するニュースを画面越しに見ているだけで、身震いが止まりませんでした。震えが上がるのは、雪だけではありません。国内で最初の感染者が確認されてやがて1年になる、新型コロナウイルスです。年明けから感染者が急増し、2回目の緊急事態宣言が出されるなど、依然として猛威を振るっています。社会の話題は、朝から晩までコロナづくめで、いつになったらこの言葉がさえるのか、心配で寒気が止まりません。暦の上では、立春を迎えましたが、日常生活を取り戻し本当の意味での春はいつになったら来るのでしょうか。気がかりでなりません。真の春を早く迎えることができるよう、ひとり一人が自覚をもって今一度、感染対策に取組みましょう。さて本年4月に市議会議員の選挙が行われるため、今回の発行で現広報委員の役目が終了となります。これまでの「えがお」の発行を、次の委員に託したいと思います。本当にありがとうございました。

〈津留 和子〉

上天草市議会 広報編集委員会

委員長 津留 和子
副委員長 何川 誠
委員 新宅 靖司
北垣 潮
島田 光久
桑原 千知